



沖縄気象台は12日、沖縄地方が梅雨明けしたとみられると発表した。平年の6月23日より11日も早い。梅雨入りは5月11日で、平年より2日おそかった。1951年の統計開始以来もっともおそかった昨年の梅雨明けの7月10日に比べると28日早い。気象台によると、平年に比べて梅雨明けが早くなったのは、太平洋高気圧の張り出しが強く、梅雨前線が北に押し上げられたことが要因。向こう1カ月の前半は曇りや雨の日が少なく、後半は晴れの日が多い。暖かい空気におおわれるため、平均気温は高い見込みで、沖縄地方は夏本番を迎える。

Y；編集長！近畿地方が梅雨入りしたと思ったら、なんと沖縄では梅雨が明けたらしいですよ！

編；近畿地方はこれからというのに・・・沖縄はええな。

Y；雨男としてはこれからが活躍の時期ですね。

編；ちょっと待った！だれが雨男やねん！

Y；まあまあそんなに怒らんと・・・

編；前号にも書いたように、そういう小さな積み重ねが効いて、雨男が雨男を認識するようになるのだ。ことばに気をつけてもらいたい！ところでYくん、「人生で成功するために重要なこと」は何だと思う？

Y；何ですか、急にむずかしいことを言い出してどうしたんですか？

ウ～ンまあ「いっしょうけんめい働く」ということかな。

編；そうだ、「いっしょうけんめい働く」ということはとても大切なことじゃ。では、2番目は？

Y；運・・・かな

編；日本人は「幸運」と答えている人が多い。ところが世界的には「変化を喜んで許容する」となっている。日本人の「仕事で成功する自信」は22カ国中最下位だったそう。失敗への恐れと自信のなさ、自己肯定感の低さからくる将来への不安につながっている。

Y；ということは、「日本人はもっと変化を喜んで受け入れるひろい心をもて」ということですか。

編；そのとおり。自分の思うどおりにならないことはたくさんある。たとえば、明日は晴れてほしいと思っても雨が降ることもある。編集長のせいにしたらアカンということや。

前向きに物事をとらえる姿勢が大切。たとえ失敗しても、見方を変えて立ち向かう。そのことが結果的に好循環を生むことになるのだ。雨がどうした、前向きに考えよう。

